

第2回北里大学オープンキャンパスを開催しました！

8月3日、4日に相模原キャンパスで第2回北里大学オープンキャンパスが開催され、獣医学部も模擬講義や大学体験講座の催しを実施しました。その様子を写真でご紹介いたします。



体験講座(獣医学科)の様子



体験講座(動物資源科学科)の様子



体験講座(グリーン環境創成科学科)の様子



学科長による学部説明



獣医学科教員による模擬講義



動物資源科学科教員による模擬講義

10月
12・13日

十和田オープンキャンパス開催！

10月12日、13日に十和田キャンパスにてオープンキャンパスを行います！

普段体験できないような体験を本オープンキャンパスでは体験することができますので、皆様奮ってのご参加お待ちしております！

入試相談なども行うことができます。

他にも、他では見れないステージや、乗馬体験、圧巻のステージなどをご覧になることができます！

写真は昨年度の様子です。



北里大学
獣医学部
KITASATO UNIVERSITY SCHOOL OF VETERINARY MEDICINE

獣医学科
動物資源科学科
グリーン環境創成科学科

企画・発行：北里大学獣医学部
〒034-8628 青森県十和田市東二十三番町35番1号 TEL.0176-23-4371(代)
URL: <https://www.kitasato-u.ac.jp/vmas/>

クイズ

【クイズ】インディアナ州に位置するマンモス校バデュー大学の地元で親しまれている名前は？
【ヒント】米国バデュー大学の別名です。
【賞品】正解された方の中から、抽選で30名の方に北里大学オリジナル多機能ペンをプレゼント！
【応募方法】メールで応募を受け付けます。件名を「クイズ」とし、本文にクイズの答えと郵便番号・住所・氏名・電話番号・在籍学校名・学年・本学部で興味のある学科名を記入の上、ご送付ください。
【応募締切】2024年11月末日 【応募先メールアドレス】nyushi@vmask.kitasato-u.ac.jp
【当選発表】発送をもちまして当選発表とさせていただきます。

All About 十和田キャンパス

北里大学獣医学部

北の里から

Vol.53
Sep. 2024

獣医学科

動物資源科学科

グリーン環境創成科学科

(2025年4月開設)



ロボットトラクターを動かす様子

学校推薦型選抜試験(指定校)(公募制)がスタート！



学校推薦型選抜試験(指定校)			学校推薦型選抜試験(公募制)		
獣医学科	動物資源科学科	グリーン環境創成科学科	獣医学科	動物資源科学科	グリーン環境創成科学科
25名	20名	10名	20名	5名	10名
出願期間					
2024年11月1日(金)～11月7日(木)					
試験日			試験日		
11月16日(土)			11月17日(日)		

いずれの入学試験とも試験会場は相模原キャンパスです。

学 科 T O P I C S



獣医学科

夏季海外研修

獣医学科における夏季海外研修制度は毎年8月に実施され、5年生22名が米国2大学とオーストラリア野生動物病院に分かれそれぞれ研修を行いました。

米国パデュー大学

パデュー大学は米国東部の内陸部・インディアナ州に位置し、敷地約60平方キロメートル、[Boilermakers]の名で地元で親しまれているマンモス校です。動物病院は小動物・大動物合わせて20を超える多数の診療科から成り、特に馬用の診療施設はその巨大さに圧倒されました。学生・研修医が診断を行い、教員はそのチェックをする体制が徹底され、日本の獣医学科の教育とは大きく異なるようです。学生たちは皆、慣れない環境や言語の壁に悩まされながらも積極的かつ精力的に各科での研修に励み、休日は動物園や州のお祭りに大忙しです。非常に密度の濃い2週間の研修となりました。

(同行した大谷講師の報告)



Purdue大学獣医学科のモニュメント前にて



お祭りでの様子(豚の品評会)

米国テネシー大学

テネシー大学獣医学部での夏季研修には4名の学生が参加しました。最初の3日間は英語研修と、動物園(バックヤードも!)やノックスビル博物館を見学し、後半の7日間で臨床実習に参加しました。実習ではテネシー大学が誇るリハビリ施設でのウォーターレッドミルやウマ用MRIなど日本ではなかなか見られない専門的な診療も学ぶことができました。また、週末には全米で一番人気の国立公園、グレート・スモキー山脈国立公園でトレイルを行い、10頭近くの野生のクマを見つけました。臨床実習～文化交流～野生動物まで、幅広い充実した経験ができたと思います。

(同行した武田講師の報告)



臨床実習に向かいます!



Abrams Fallトレイル・お揃いのテネシーTシャツで

オーストラリア野生動物病院

獣医学科5年生13名は、オーストラリアでの10日間の野生動物病院研修に参加しました。カランビン野生動物病院では、オーストラリア固有の動物の生態や治療に関する講義を受け、実習では、汚染された鳥の油除去、亀の甲羅修復、内視鏡操作の習得、コアラの病理解剖、発信機を装着したコアラの野外調査など、多岐にわたる実践的な経験を積みました。学生達は日本では得難い貴重な経験をし、野生動物の保護と共存の重要性について深く学びました。この研修を通じて得た知識と経験が、今後の獣医師としての活動に大いに役立つことを願っています。

(同行した佐々木教授の報告)



コアラの繁殖の講義と実習



油で汚染された野鳥の羽の洗浄



動物資源科学科

北海道ならではの
大自然を満喫!
八雲牧場実習

去る7月と8月に、動物資源科学科2年生対象の八雲牧場実習が行われました。

本実習は2年生110名を計3班に分けて、本学部附属フィールドサイエンスセンター(FSC)八雲牧場(北海道二世部八雲町)にて宿泊して実習を行うものです。八雲牧場実習の主な目的は、FSC八雲牧場における体験学習を通して、肉牛生産牧場での作業体系、作業機械・管理器具等の用途・取り扱い、家畜の管理法について学ぶとともに、資源循環型畜産の実践牧場である八雲牧場の特徴を理解することです。

牧場に到着次第、牧場内のスタディーウオークで実習が始まりました。その後、放牧牛の追い込み、簡易電気柵柵の設置など次々に行いました。これらのフィールドでの作業は、スタッフから説明や助言を受け、自分で頭と体を使って実習を進めていきます。また、実習の3日目には卒業生の佐藤さんが経営している株式会社学林ファームを見学し、全自動搾乳ロボットや家畜の糞尿からメタンガスを取り出し発電を行う設備など、最先端の酪農について学びました。北海道の広大な大地で行われた実習は、学生にとって非常に良い経験となりました。



八雲牧場内でのスタディーウオーク



グリーン環境創成科学科

グリーン環境創成科学科の
紹介動画を作成しました。

2025年度4月相模原キャンパスに開設するグリーン環境創成科学科の教育内容に関する短編動画を作成しました。

本学科は、獣医学部にありながら相模原キャンパスで教育・研究を展開するほか、デジタルとグリーンを掛け合わせたユニークな教育を行います。

学科の教育内容が「より身近に感じられる」「興味への導入につながる」などの目的で、3つのテーマに関して、それぞれの学科の柱となる研究分野がどのように関連しているのかをショートムービーにしています。

テーマは皆さんの日常生活や興味のある「ファッション編」「アウトドア編」「フード編」です。それぞれのテーマに学科の教育分野である「フィールドデータサイエンス分野」「環境リノベーション分野」「グリーンバイオ創成分野」がどのように関連しているかが分かるように未来への展開のイメージを紹介しています。

この動画は「教えてプラネットドクター」と題して、登場するプラネットドクターが話を展開していきます。ここに登場するプラネットドクターこそ学科の目標であり、未来の卒業生です。皆さんもプラネットドクターを目指してみませんか? そのためには、まずはグリーン環境創成科学科の入り口をたたいてください!

(グリーン環境創成科学科開設準備委員 進藤順治)



オリジナルTシャツを作成しました。



うちわを配布しました。



QRコードを読み込むとグリーン環境創成科学科の秘密がわかります!



第2回

獣医学部十和田キャンパス
見学会&体験学習会 開催!!

今回は、獣医学科と動物資源科学科の二つの学科の教員が、十和田キャンパスのツアーを行いました。

獣医学科では、実際に授業で使用している教室、研究棟、動物病院を巡りました。附属動物病院では、実際に診療で使っている機材や、手術室を巡りました。実際に処置を行っている場面で、獣医師の方々がどのように対応されているかを間近で感じることができました。(①)



動物資源科学科の体験学習会では、十和田キャンパスを巡りました。学生ホールや体育館のほか、厩舎ではミニチュアホースの3Dスキャンを行いました。実際に皆さんがお持ちのスマートフォンを用いながらできる技術ということで、皆さんスムーズに3Dスキャンを行っていました。普段見かけることのないミニチュアホースを目の前に、皆さんとても楽しく作業されていました。(②)



次に表紙にあるようなロボットトラクターをタブレットで動かしました。写真にあるように、トラクターが動ける位置を自分たちで設定し、それ以上は動かないようになっております。(④) 安全装置も備え付けられているので、トラクターの前に人がいたとしても自動的に動きが停止する



2024年8月9日に十和田キャンパスにおいて見学会を行いました。日本全国から多くの方々に参加していただきました。この場をお借りしまして、ご来場に感謝いたします。

(③) という最先端の技術も体験することができました。家畜棟では、実際に牛を用いながら、地球温暖化の原因の一つとして考えられている「メタンガス」の測定を行いました。学生が主となり、牛の口元にマスクを取り付け、日常的にメタンガスを発生させている様子を観察することができました。(⑤)



本学の十和田農場では牛や羊などの家畜を飼育しています。先の附属動物病院もそうですが、飼育している家畜を含め附属施設は全て教育研究のための施設です。入学後1年間は相模原キャンパスで一般教育科目を勉強しますが、2年目からはここ十和田キャンパスで専門教育が始まります。(グリーン環境創成科学科は4年間相模原キャンパスになります。)今回の十和田キャンパス見学会を通して、獣医学部に入学したらどのような施設で、どのような勉強をするのかイメージができたのではないのでしょうか。受験勉強のモチベーションの一つになれば幸いです。

最後に、この度は青森県十和田市までお越しいただきありがとうございました。10月には紅葉祭を開催します。受験を検討されている方は入試相談会も行いますので是非ご参加をご検討ください。



最新鋭の技術が詰まったトラクター

Club Activities

スキー部



獣医学科2年生
砂原由佳さん
北海道出身

スキー部は、ホームグレンデまで車で30分という雪国ならではの環境、豊かな自然を最大限に享受できることを楽しみながら日々活動しています。初心者も経験者も皆、オフシーズンでも基礎トレーニングに汗を流し、各自がさらなる

高みを目指して練習に励んでいます。家が近いこともあり部員同士の距離が近く、日帰り旅行などイベントも盛りだくさん。雪が身近な十和田で一緒にスキーを楽しみませんか。

